

四九四号は十二月二十六日発行予定。

・鳥取県立図書館から「東京資源界報」送付に対する礼状来る。今後は継続的に送付する。

(4)業務委員会関連事項  
・東方物産㈱の入札参加を承認し、十二月から参加して頂く。

・十二月度輸出価格(二十三区、括弧は十一月度)  
新聞二五・〇〇(二一・三三)・雑誌一七・九九(二〇・九七)・段ボール一九・三八(二一・一六)

十二月度輸出数量(合計二二コンテナ)(新聞六、雑一〇、段ボール六)

新聞一七台出荷希望に對しコンテナ手配難のため、例月通り六台となった。

・東洋大学シンポ「紙と地域と環境を考える」

# 古紙回収の歴史を紹介

## 若月副理事長が東洋大シンポで

十二月八日の土曜日、東洋大学の地域連携シンポジウム「紙と地域と環境を考える」が同大学白山キャンパス内で開かれた。東協協からは若月副理事長がセッション「紙リサイクルと地域環境」の中で「東京・古紙回収の半世紀―東協協の歴史を中心に―」のテーマでスピーカの一員として参加した。

二〇分と言う限られた時間ではあったが、副理事長自身の幼少時代の写真も交えてパワーポイントで投影し、再生資源回

十二月八日、同大学白山校舎で開催。若月副理事長が報告者として出席した。

・抜取り行為が高裁が有罪判決(十一月三十日付)日経他新聞記事

(5)青年部関連事項  
・十一月度部会で今後の

### ▽関連団体の動き

(1)日資連関連  
調査研究委員会、選挙委員会、青年部部長会  
十二月十五日(土)

(2)関連連関連  
・理事会開催 十一月十七日、十二月十五日(土)

(3)東リ協合理事会  
十二月十九日、仕事センター

(4)古紙ネット、エコプロダクツ二〇〇七展  
地支援者(敬称略)十二月十三日、片岡、吉川、

活動方針や入部手続きを検討した。

・定例部会は、従来通り毎月第二土曜日とする。

・日資連、東協協青年部の忘年会予定。

・中央会青年部の活動予定。

十四日 松本・若月、五日紺野(琢)・岩渕

(5)東京都中央会新年賀詞交歓会、一月十日(木)、於目黒雅叙園。新井理事長出席(予定)

(6)公明党東京都本部新春賀詞交歓会、一月十一日(金)、京王プラザホテル、武田練馬支部長出席。

収業者の成り立ちと変遷を幅広く説明した。若い大学生諸氏にも大変に理解しやすいものであったと思われる。

東洋大学本組合の出会いはいごく最近、社会学部の長津、小林両助教とゼミの学生さんに古紙リサイクルの歴史を説明したことに始まり、今回

のシンポ参加の要請に至った。東協協の理事会は地域社会への奉仕・貢献と組合の広報活動、そして

当業界・社会学的分析の協力の立場から全面的にタイアップすることを

決定した結果である。今後とも同大学との交流は継続されるものと期待されており、組合員の皆さんには回収業界の歴史を語る貴重な資料や写真を提供願いたい。

東洋大学地域連携シンポジウム 主催：東洋大学  
紙と地域と環境を考える-文京区  
2007年12月8日(土) 東洋大



理事長出席。  
(8)古紙センターリ 新年互礼会 一月十日  
サイクルペーパーフェア(木)、ホテルグランドパ  
(エコプロダクツ展に出  
レス。  
講演する若月副理事長